

京都駅東 SDGs・未来創造拠点 共創プロジェクト サウンディング型市場調査について

京都市では、京都の玄関口であり、悠久の歴史と暮らしが今なお息づく京都駅の周辺エリアにおいて、「京都市立芸術大学（以下「京都芸大」という。）・市立美術工芸高校」の移転・開校を来年に控えて、「文化芸術都市・京都」の新たなシンボルゾーンを創出する取組を進めています。

この京都芸大新キャンパスに隣接する約4,000㎡の市有地（将来活用地）を活用し、SDGsの理念の下、市民・企業の皆さまと共に、京都の未来を創造し、日本・世界に発信する新たな拠点を生み出すプロジェクトを始動します。

つきましては、企業等の皆さまから、本プロジェクトの目指すビジョンを実現するための「事業構想（実現したい事業のイメージ）」を、市民等の皆さまから、ビジョン実現に向けた「アイデア」を募集しますので御報告いたします。

1 将来活用地概要

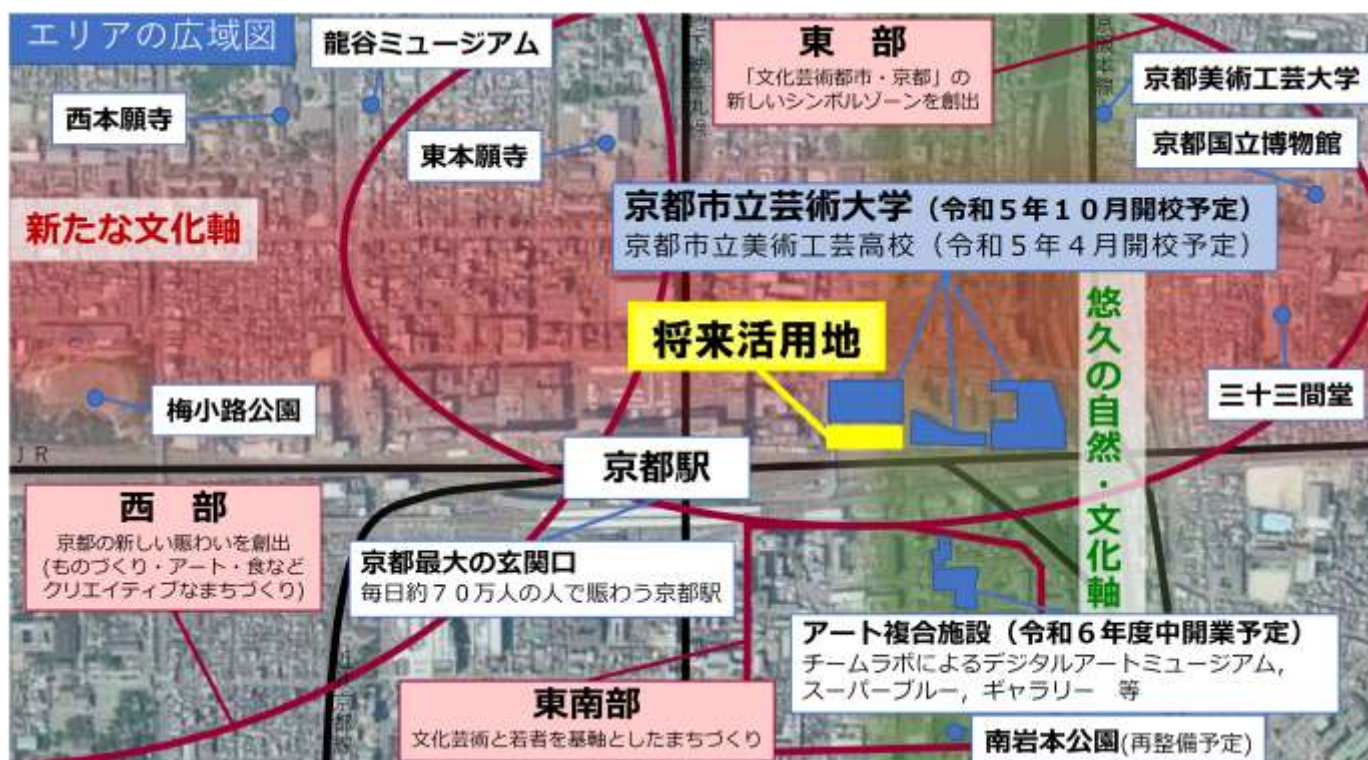
(1) 所在地

京都市下京区下之町21番1ほか

(2) 敷地面積

約4,000㎡

(3) 位置図



## 2 御検討いただくうえでの基本条件

本市が建設コストなどの財政負担をすることは想定していません。  
御提案内容も踏まえ、本市も協働内容（土地の賃貸条件等）を検討します。

## 3 御提案いただきたいこと

企業等の皆さまからは、本プロジェクトの目指すビジョンを実現するための「事業構想（実現したい事業のイメージ）」の御提案を募集します。御提案いただいた内容は、今後の公募条件に反映することがあります。

また同時に、市民等の皆さまから、ビジョン実現に向けた「アイデア」の御提案を募集します。御提案いただいたアイデアは、随時京都市ウェブサイトに掲載し、企業等による事業構想の参考となります。

### <次の視点からの効果的な御提案も期待>

- ・ 本市が移転・整備を進める「京都芸大」の魅力との調和・機能の向上  
将来活用地と京都芸大のポテンシャルを最大限に活用
- ・ 本市が取り組んでいる「京都駅周辺の各エリア（東部・東南部・西部）」における多様な資源や将来計画等との連動

## 4 スケジュール

### (1) 事業構想提案

実施要領の公表	令和4年6月15日（水）
現地見学会（※）	令和4年7月6日（水）、12日（火） （申込期限 6月30日（木） 午後5時）
質問の受付期限	令和4年7月14日（木） 午後5時
参加申込書・提案書の提案期限	令和4年8月31日（水） 午後5時
個別対話の実施	参加申込書等提出後～令和4年9月14日（水）
結果の公表	令和4年10月以降

※ 京都芸大の建築工事は見学できません。

### (2) アイデア提案

実施要領の公表	令和4年6月15日（水）
アイデアの提案期限	令和4年7月14日（木） 午後5時
アイデアの掲載	随時

### 【参考】サウンディング型市場調査

公有財産の活用や民間活力導入の検討などを行う際、事業発案や事業化検討段階において、事業者との対話を通じ、アイデアの収集や市場性の有無、実現可能性の把握を行うもの



テラスとしての開かれた大学

〈学生・教職員の人数〉  
 京都芸大 約1,200人  
 市立美工高 約300人



芸術活動や交流の場となる、キャンパスを南北に貫く大通りや中高層のテラス



キャンパスと鴨川がつながるようなデザイン

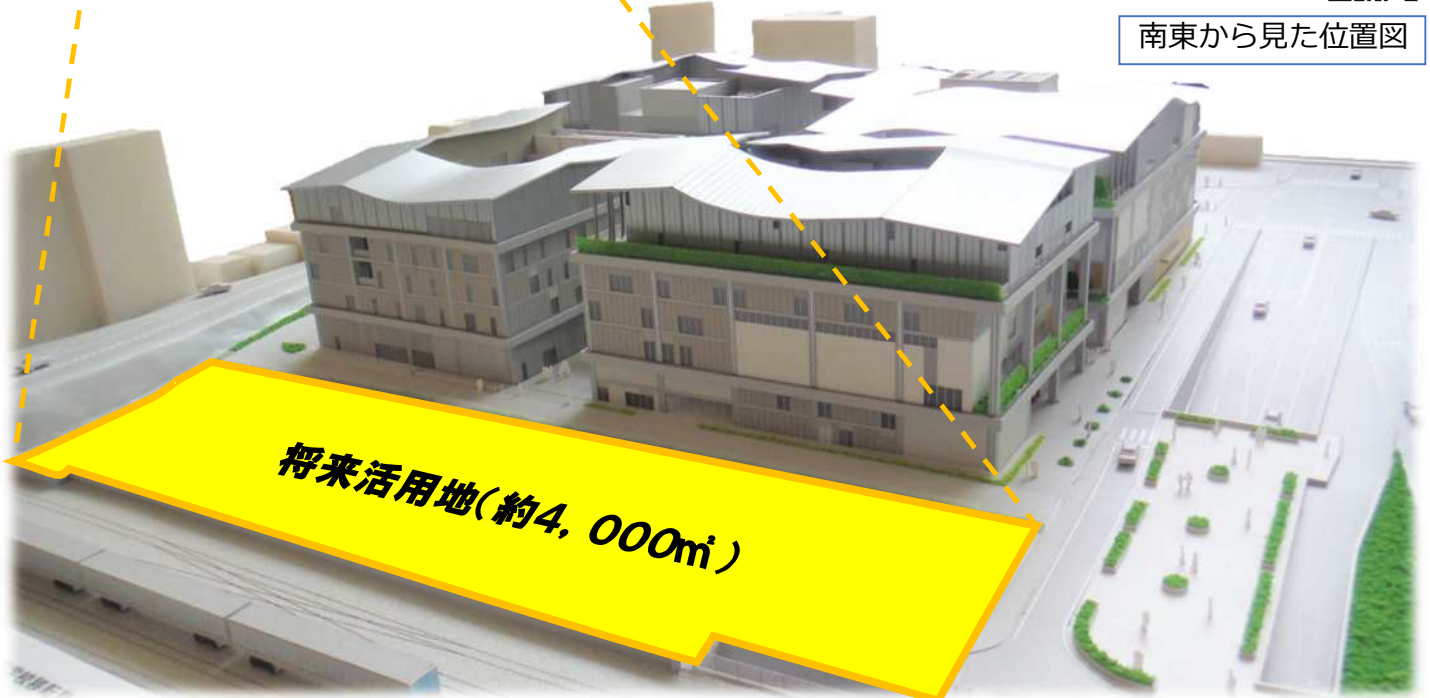


**この敷地の有効活用について御提案を募集！**

京都芸大について  
 詳細はこちら



南東から見た位置図



主な規制概要	用途地域	商業地域
	指定建蔽率 / 指定容積率	80% / 600%
	高さ規制	31m第1種高度地区
	景観規制	沿道型美観形成地区(幹線地区), 近景デザイン保全区域・遠景デザイン保全区域
	その他	防火地域, 高度利用地区(京都駅周辺地区・A地区), 都市再生緊急整備地域(京都駅周辺地域), 立地適正化計画による都市機能誘導区域

文化庁が、いよいよ京都に全面的に移転します。京都から日本を文化で元気に。

「文化芸術都市・京都」の新たなシンボルゾーンにおいて、京都の強みをいかした「文化・アートと経済の好循環」を実現し、新たな価値を創造し続ける。そして、あらゆる社会課題の解決に繋がる。その効果が、京都全体、日本、世界へと波及する。このようなまちづくりを、皆さまと共に進めたいと考えています。

## 【京都市全体の未来像】

- 世界文化自由都市。成長戦略に掲げる「5つの都市デザイン」の実現
- SDGsの実現。SDGs未来都市(2040レジリエントシティ、2050 CO2排出ゼロ)
- 文化・アートと経済の好循環。アート・エコシステム(ESG+A+C)。Society5.0社会

## 【京都駅周辺の未来像】

- 「文化芸術都市・京都」の新たなシンボルゾーン。文化の十字路口
- 芸大を核とした文化芸術、民間の知恵をいかしたイノベーション・スタートアップの創出
- 京都駅周辺（東部・東南部・西部）における多様な資源や将来計画等との連動

## 【将来活用地の未来像】

- 京都の将来像を実現し、実感できるシンボルとなる拠点
- 多様な人々が出会い、集い、交流し、新たな価値を生み出す拠点
- 京都の文化・アートを育て、日本・世界に向けて発信する拠点

理念の  
現実化

効果を  
波及

## 成長戦略「5つの都市デザイン」に掲げるチャレンジ (特に効果が期待できるキーワードの一例です。)

### ① 若い世代に選ばれる千年都市

- ・ 若者のアントレプレナーシップ、ソーシャルビジネス、ダイバーシティ・マイノリティの尊重
- ・ 職住近接の暮らし、文化、教育、地域企業など京都の求心力を受け止める空間づくり

### ② 文化と経済の好循環を創出する都市

- ・ 食文化や日本酒、きもの、華道や茶道、香道、書道などを根付かせ、関連産業を活性化
- ・ アーティストが定住、創作、発表、販売できる環境、多様な主体と交流する機会の創出

### ③ 持続可能性を追求する環境・グローバル都市

- ・ 「木の文化都市・京都」を牽引する木造建築、脱炭素型ライフスタイル
- ・ 人や投資（ESG投融資等）を呼び込むグローバル戦略

成長戦略について  
詳細はこちら

### ④ 「知」が集うオープン・イノベーション都市

- ・ 新ビジネスや企業をインキュベート、オープン・イノベーション拠点
- ・ ベンチャー・キャピタルと京都のスタートアップ企業とのマッチング、リカレント教育

### ⑤ 伝統と先端が融合するデジタル創造都市

- ・ NFT等のブロックチェーン技術による文化・アート等のデジタルコンテンツの流通
- ・ 伝統産業の技術とデジタル技術を掛け合わせたデジタルコンテンツ化による新価値創出



## 御検討いただく うえでの基本条件

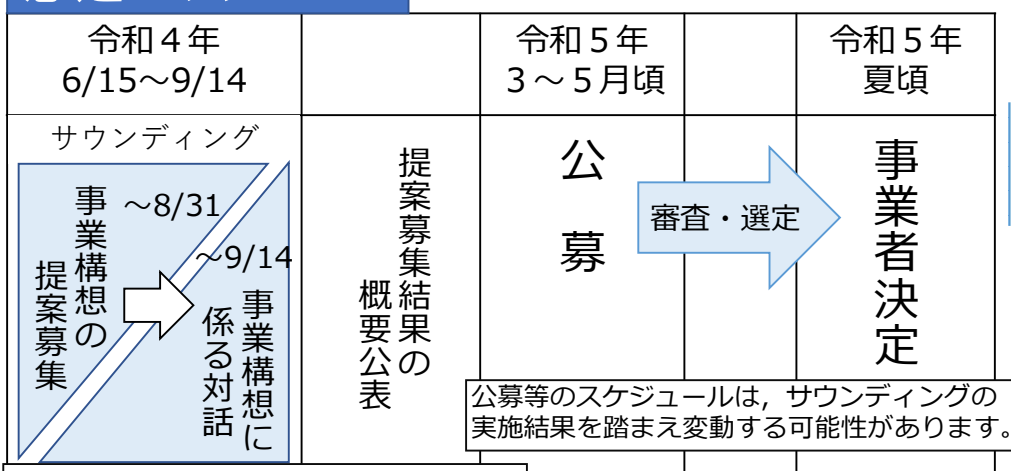
# 民間の知恵と活力が主体となったプロジェクト

京都市が建設コストなどの財政負担をすることは想定していません。  
御提案内容も踏まえ、本市も協働内容（土地の賃貸条件等）を検討します。  
本市との協働を提案する場合は、それにより実現したい取組を記載してください。

## <次の視点からの効果的な御提案も期待>

- ・ 本市が移転・整備を進める「京都芸大」の魅力との調和・機能の向上  
将来活用地と京都芸大のポテンシャルを最大限に活用
- ・ 本市が取り組んでいる「京都駅周辺の各エリア（東部・東南部・西部）」における  
多様な資源や将来計画等との連動

## 想定スケジュール



京都から日本を文化で元気に！  
世界へ波及！！

未来へと続く  
京都駅周辺のまちづくり

京都芸大開校  
5年10月

大阪・関西万博  
7年4月～10月

アート複合施設開業 6年度中（予定）  
（チームラボ、スーパーブルー等）

アイデア提案は7/14まで募集（随時掲載）

## サウンディング型市場調査の実施要領（主な内容を抜粋）

### <事業構想の提案募集>

- ・ 企業等の皆さまから「実現したい事業のイメージ（構想のコンセプト、施設・運営内容、工程、本市との協働など）」の御提案を募集します。
  - ・ 御提案内容は、今後の公募条件に反映することがあります。
  - ・ 御提案の有無は、今後実施予定の公募における審査の対象となりません。
  - ・ サウンディング終了後に提案募集結果の概要を取りまとめて公表します。
- ※ 提案者名やノウハウに関する内容は公表せず、事前に提案者へ確認します。

### <アイデアの提案募集>

- ・ 市民等の皆さまからの「アイデア」の御提案は、ビジョンを実現するための内容について受け付けます。
  - ・ 事業構想を検討する企業等が参考にできるよう、京都市ウェブサイト随時掲載します。
- ※ 氏名は掲載しません。全てのアイデアの掲載や、本市からの回答は行いません。

### <問合せ先>

京都市総合企画局プロジェクト推進室  
電 話：075-222-3993  
Eメール：project@city.kyoto.lg.jp



詳細はこちらを御確認ください。

この印刷物が不要になれば、  
「雑がみ」として古紙回収等へ！



京都市印刷物第044165号  
発行年月：令和4年6月

# 京都駅東 SDGs・未来創造拠点 共創プロジェクトに関する サウンディング型市場調査 実施要領

## 1 調査の趣旨

「世界文化自由都市」を宣言し、誰ひとり取り残さない「SDGs」への貢献を目指す京都市には、「優れた文化を創造し続ける永久に新しい文化都市」、「将来にわたって魅力と活気にみちた持続可能なまち」の実現という高い理想があります。

この私たちのまち京都の玄関口であり、悠久の歴史と暮らしが今なお息づく京都駅の周辺エリアでは、「京都市立芸術大学（以下「京都芸大」という。）・市立美術工芸高校」の移転・開校を来年に控えて、「文化芸術都市・京都」の新たなシンボルゾーンを創出する取組を進めています。

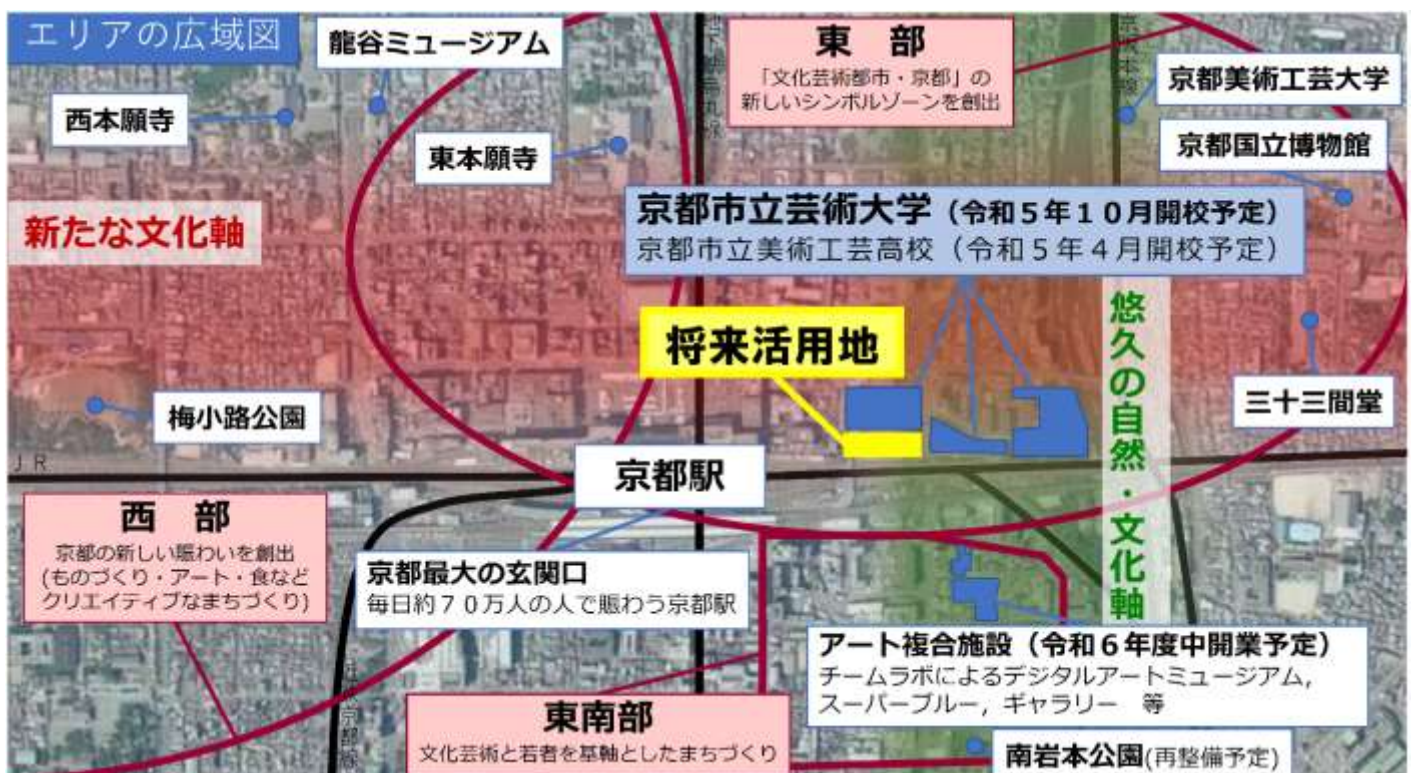
そして、いよいよ、この京都芸大に隣接する約4,000㎡の市有地（将来活用地）を活用し、SDGsの理念の下、市民・企業の皆さまと共に、京都の未来を創造し、日本・世界に発信する新たな拠点を生み出すプロジェクトを始動します。

つきましては、企業等の皆さまから、本プロジェクトの目指すビジョンを実現するための「事業構想（実現したい事業のイメージ）」の御提案を募集します。御提案いただいた内容は、今後の公募条件に反映することがあります。

また同時に、市民等の皆さまから、ビジョン実現に向けた「アイデア」の御提案を募集します。御提案いただいたアイデアは、随時京都市ウェブサイトに掲載し、企業等による事業構想の参考となります。

## 2 将来活用地の概要

### (1) 位置図



## (2) 特徴

ア 毎日約70万人の人で賑わう京都最大の玄関口・京都駅から約500m、徒歩6分の好立地

イ 鉄道から抜群の視認性

(新幹線利用者数:約50万人/日 JR西日本京都駅乗降客数:約40万人/日)

ウ 『文化芸術都市・京都』の新しいシンボルゾーンを創出する「京都駅東部エリア」に立地し、文化芸術と若者を基軸としたまちづくりを進める「京都駅東南部エリア」、京都の新しい賑わいを創出する「京都駅西部エリア」に近接

エ 京都駅と東山の文化ゾーンを繋ぐ東西の「新たな文化軸」と、鴨川や高瀬川といった南北の「悠久の自然・文化軸」が交差する「文化の十字路」に立地

オ 魅力あふれる京都芸大と隣接

(ア) 芸術をエンジンに創造的な交差・交流が活発に行われる「テラス」としての大学

(イ) 鴨川とつながるようなデザイン、開放的なデザインのキャンパス

※ 概況は8ページを御確認ください。

## (3) 基本情報と主な規制概要

所在地	京都市下京区下之町21番1ほか52筆(※1)
敷地面積	4,002㎡(仮換地地積)
現況	更地(※2)
用途地域	商業地域
指定建ぺい率/指定容積率	80%/600%
高度利用地区による容積率 (京都駅周辺地区・A地区)	誘導用途(※3)とする場合は、「+100%」 一時滞在施設を確保する場合は「最大+100%」
高さ規制	31m第1種高度地区
日影規制	なし
景観規制	沿道型美観形成地区(幹線地区)、 近景デザイン保全区域・遠景デザイン保全区域
その他	塩小路通から芸大通でアクセス可(原則徒歩)、 接道は河原町通の側道、防火地域、 都市再生緊急整備地域(京都駅周辺地域)、 立地適正化計画による都市機能誘導区域

※1 区画整備事業により仮換地中

※2 現在は、京都芸大の建設工事に係るプレハブ事務所等を設置(令和5年10月頃まで)

※3 店舗、飲食店その他これらに類するもの、事務所、ホテル、旅館、病院、診療所、学校



## (4) 基礎資料(事業構想提案用)

仮換地の地積証明書等の基礎資料の御希望の方は、所属企業部署名(又は所属団体名)を記載のうえ、電子メールにて御連絡ください。後日、電子メールにて送付します。

なお、件名は、【基礎資料の申込み】としてください。

【申込先】「10 問合せ先・提出先」のとおり

※ 提供した基礎資料は事業構想提案以外の用途に使用しないでください。



### 3 本プロジェクトの目指すビジョン

## 本プロジェクトの目指すビジョン **SDGsの実現と「文化芸術都市・京都」の未来を共に創造するプロジェクト**

文化庁が、いよいよ京都に全面的に移転します。京都から日本を文化で元気に。  
 「文化芸術都市・京都」の新たなシンボルゾーンにおいて、京都の強みをいかした  
 「文化・アートと経済の好循環」を実現し、新たな価値を創造し続ける。そして、  
 あらゆる社会課題の解決に繋がる。その効果が、京都全体、日本、世界へと波及する。  
 このようなまちづくりを、皆さまと共に進めたいと考えています。

### 【京都市全体の未来像】

- 世界文化自由都市。成長戦略に掲げる「5つの都市デザイン」の実現
- SDGsの実現。SDGs未来都市(2040レジリエントシティ, 2050 CO2排出ゼロ)
- 文化・アートと経済の好循環。アート・エコシステム(ESG+A+C)。Society5.0社会

### 【京都駅周辺の未来像】

- 「文化芸術都市・京都」の新たなシンボルゾーン。文化の十字路口
- 芸大を核とした文化芸術、民間の知恵をいかしたイノベーション・スタートアップの創出
- 京都駅周辺（東部・東南部・西部）における多様な資源や将来計画等との連動

### 【将来活用地の未来像】

- 京都の将来像を実現し、実感できるシンボルとなる拠点
- 多様な人々が出会い、集い、交流し、新たな価値を生み出す拠点
- 京都の文化・アートを育て、日本・世界に向けて発信する拠点

理念の  
現実化

効果を波及

### 4 ビジョンの実装イメージ

## ビジョンの実装イメージ **成長戦略「5つの都市デザイン」に掲げるチャレンジ** （特に効果が期待できるキーワードの一例です。）

- ① **若い世代に選ばれる千年都市**
  - ・ 若者のアントレプレナーシップ、ソーシャルビジネス、ダイバーシティ・マイノリティの尊重
  - ・ 職住近接の暮らし、文化、教育、地域企業など京都の求心力を受け止める空間づくり
- ② **文化と経済の好循環を創出する都市**
  - ・ 食文化や日本酒、きもの、華道や茶道、香道、書道などを根付かせ、関連産業を活性化
  - ・ アーティストが定住、創作、発表、販売できる環境、多様な主体と交流する機会の創出
- ③ **持続可能性を追求する環境・グローバル都市**
  - ・ 「木の文化都市・京都」を牽引する木造建築、脱炭素型ライフスタイル
  - ・ 人や投資（ESG投融資等）を呼び込むグローバル戦略
- ④ **「知」が集うオープン・イノベーション都市**
  - ・ 新ビジネスや企業をインキュベート、オープン・イノベーション拠点
  - ・ ベンチャー・キャピタルと京都のスタートアップ企業とのマッチング、リカレント教育
- ⑤ **伝統と先端が融合するデジタル創造都市**
  - ・ NFT等のブロックチェーン技術による文化・アート等のデジタルコンテンツの流通
  - ・ 伝統産業の技術とデジタル技術を掛け合わせたデジタルコンテンツ化による新価値創出

成長戦略について  
詳細はこちら



## 5 御検討いただくうえでの基本条件

本市が建設コストなどの財政負担をすることは想定していません。  
御提案内容も踏まえ、本市も協働内容（土地の賃貸条件等）を検討します。  
本市との協働を提案する場合は、それにより実現したい取組を記載してください。

## 6 御提案いただきたいこと

企業等の皆さまからは、本プロジェクトの目指すビジョンを実現するための「事業構想（実現したい事業のイメージ）」の御提案を募集します。御提案いただいた内容は、今後の公募条件に反映することがあります。

また同時に、市民等の皆さまから、ビジョン実現に向けた「アイデア」の御提案を募集します。御提案いただいたアイデアは、随時京都市ウェブサイトに掲載し、企業等による事業構想の参考となります。

### <次の視点からの効果的な御提案も期待>

- ・ 本市が移転・整備を進める「京都芸大」の魅力との調和・機能の向上  
将来活用地と京都芸大のポテンシャルを最大限に活用
- ・ 本市が取り組んでいる「京都駅周辺の各エリア（東部・東南部・西部）」における多様な資源や将来計画等との連動

### 【参考】主な京都市関連計画

- ・ 京都市 SDGs 未来都市計画（令和3年10月策定）  
<https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000291027.html>
- ・ 京都市「都市の成長戦略」（令和3年8月策定）  
<https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000296662.html>
- ・ 京都駅東部エリア活性化将来構想（平成31年3月策定）  
<https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000250877.html>
- ・ 京都駅東南部エリア活性化方針（平成29年3月策定）  
<https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000217013.html>
- ・ 京都駅西部エリア活性化将来構想（平成27年3月策定）  
<https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000180451.html>
- ・ 京都市立芸術大学移転整備基本計画（平成29年3月策定）  
<https://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/page/0000216984.html>

## 7 実施手順

### (1) 事業構想提案

#### ア 御提案いただきたい項目

次の各項目について、提案募集・個別対話を行います。なお、一部の項目についての御提案も受け付けます。

(ア)	事業に関する提案 ・ 構想のコンセプト ・ 整備する施設の内容 ・ 運営内容 ・ 実施体制 ・ 資金計画 ・ 工程
-----	---

(イ)	京都市の政策との連動 ・「京都芸大」の魅力との調和・機能向上 ・京都市関連計画との連動
(ウ)	事業実施に当たり行政に期待する支援，配慮してほしい事項等 ・御提案内容も踏まえ，本市も協働内容（土地の賃貸条件等）を検討します。本市との協働を提案する場合は，それにより実現したい取組を記載してください。

## イ 参加申込書・提案書の提出

「事業構想提案」参加申込書（様式2）及び提案書（任意様式）を，期日までに電子メールにて御提出ください。主な京都市関連計画との連動見える化シート（様式3）は任意で御活用ください。提出も任意です。

なお，件名は，【参加申込書の提出】としてください。

【提出期限】令和4年8月31日(水) 午後5時

【申込先】「10 問合せ先・提出先」のとおり

## ウ 個別対話の実施

【実施期間】参加申込書提出後～9月14日(水) 午前9時～午後5時

【所要時間】1～2時間

【場所】京都市役所会議室等

【その他】

- ・ 事業構想提案に係る対話は，個別に非公開で行います。
- ・ 個別対話を行わず書類での調査のみとさせていただく場合があります。

## エ 結果の公表

サウンディング終了後に，提案・個別対話内容を簡潔化し，結果概要として京都市ウェブサイトで公表する予定です。提案事業者名やノウハウに関わる内容は公表せず，公表内容については提案者へ事前に確認します。

## オ 参加要件

提案内容の実施主体となる意向を有する法人又は複数の法人で構成される法人のグループとしますが，次のいずれかに該当する場合は応募できません。

ア 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者

イ 地方自治法施行令第167条の4第2項各号のいずれかに該当し，3年を経過しない者及びその者を代理人，支配人その他の使用人として使用する者

ウ 京都市暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団並びに同条第4号に規定する暴力団員等及び同条第5号に規定する暴力団密接関係者並びにこれらの者の依頼を受けて市有地等を活用しようとする者

エ 市有地等を暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団の事務所及び公の秩序又は善良な風俗に反する目的その他社会通念上不適切と認められるものの用に供しようとする者並びにこれらの者の依頼を受けて市有地等を活用しようとする者

※ 個人の方は応募できません。

※ グループで提案される場合，グループの中から代表となる法人を定め，代表法人が本市への質疑や書類の提出などの手続を行うこととします。

## カ 留意事項

- (ア) 提案募集・個別対話への参加実績は、今後実施予定の公募における審査の対象となりません。
- (イ) 提案募集・個別対話への参加の対価、結果に対する報酬等はありません。また、要する費用は、提案者の負担とします。
- (ウ) 提案募集・個別対話の実施後、必要に応じて追加の協議、アンケート等を実施させていただくことがあります。その際は、御協力をお願いいたします。
- (エ) 御提案内容の実現を保証するものではありません。
- (オ) 提出された提案書等は返却しません。

## キ 現地見学会

将来活用地の敷地内に入らせていただく現地見学会を実施します。参加は必須ではありません。

原則として個別に実施しますが、申込みが多数あった場合は日時を指定し、申込者全員を対象に実施します。

現地見学を希望される方は、「現地見学会」参加申込書（様式1）を、期日までに電子メールにて御提出ください。希望状況を踏まえ、見学会日時を決定します。

なお、件名は、【現地見学会の参加申込み】としてください。

【実施予定日】令和4年7月6日（水）及び12日（火）

【申込期限】令和4年6月30日（木）午後5時

【申込先】「10 問合せ先・提出先」のとおり

※ 京都芸大の建築工事は見学できません。

※ 将来活用地は、京都芸大の新築工事の工事ヤードとして使用中のため、一部見学いただけない場所があります。

※ 当日は係員の指示に従って見学をお願いします。

※ 撮影された写真は事業構想提案以外の用途に使用しないでください。また、京都芸大新築工事の撮影は御遠慮ください。

※ 申込期限後も、見学希望は受け付けますが、工事の状況等により御希望に添えない場合があります。

## (2) アイデア提案

市民等の皆さまからは、事業構想への反映や参画につながる機会として、ビジョン実現に向けた「アイデア」の御提案を募集します。

【対象者】個人、企業、団体等

【提出方法】京都市ウェブサイトの提案フォームに記載のうえ、提出してください。

[https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form\\_id=5519](https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form_id=5519)

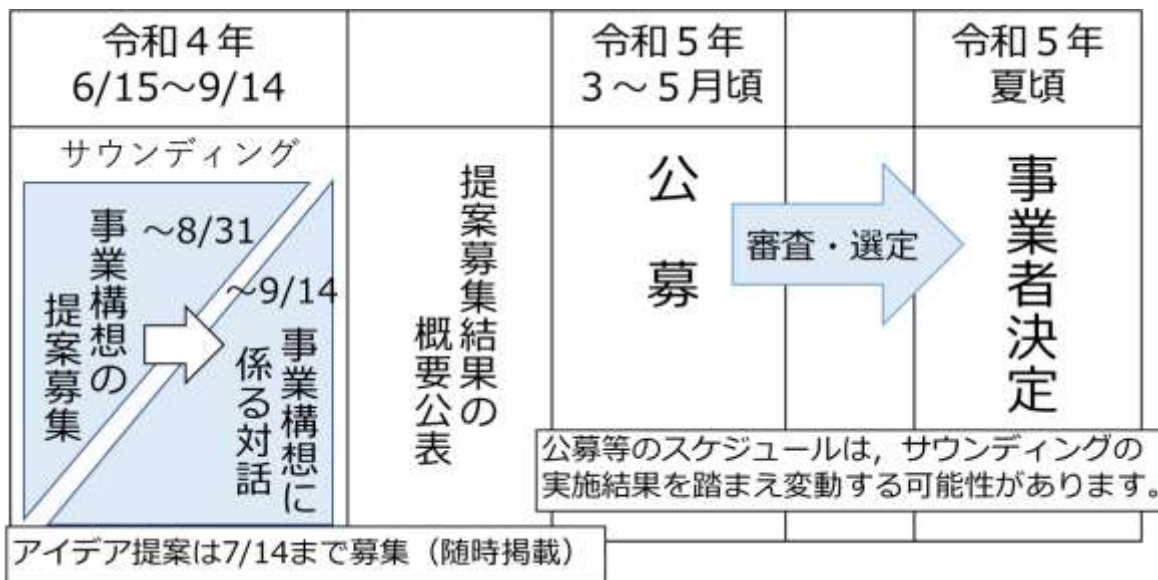
【提出期限】令和4年7月14日（木）午後5時

【その他】

- ・ ビジョン実現に向けた内容について受け付けます。
- ・ 本市から個別の対話等を行いませんが、御提案いただいたアイデアは、事業構想を検討する企業等が参考にできるよう、要約のうえ、京都市ウェブサイトに随時掲載します（氏名は掲載しません。全てのアイデアの掲載を行うものではありません。）。

- ・ 企業等への連絡先の提供の可否について、御提案の際に選択いただきます。連絡先は京都市ウェブサイトには掲載せず、事業構想提案の参加申込みがあった企業から問合せがあった場合、改めて提供の可否を確認のうえ、提供させていただきます。
- ・ 提案募集参加への対価、結果に対する報酬等はありません。また、要する費用は、提案者の負担とします。
- ・ 御提案内容の実現を保証するものではありません。

## 8 想定スケジュール



### (1) 事業構想提案

実施要領の公表	令和4年6月15日（水）
現地見学会	令和4年7月6日（水）、12日（火） （申込期限 6月30日（木） 午後5時）
質問の受付期限	令和4年7月14日（木） 午後5時
参加申込書・提案書の提案期限	令和4年8月31日（水） 午後5時
個別対話の実施	参加申込書等提出後～令和4年9月14日（水）
結果の公表	令和4年10月以降

### (2) アイデア提案

実施要領の公表	令和4年6月15日（水）
アイデアの提案期限	令和4年7月14日（木） 午後5時
アイデアの掲載	随時

## 9 様式

### (1) 事業構想提案

- （様式1）「現地見学会」参加申込書
- （様式2）「事業構想提案」参加申込書
- （様式3）主な京都市関連計画との連動見える化シート
- （様式4）質問票

### (2) アイデア提案

- （参考様式）京都市ウェブサイト「アイデア提案」フォーム

## 10 問合せ及び提出先

質問等がある場合は、質問票(様式4)により以下の連絡先までお問い合わせください。  
頂いた質問及び回答は京都市ウェブサイトに掲載することがあります。

【質問受付期限】令和4年7月14日(木) 午後5時

京都市総合企画局プロジェクト推進室

住所：京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地

電話：075-222-3993

Eメール：project@city.kyoto.lg.jp

担当：西本，中山

### 【参考】

## 将来活用地の概況 隣接する京都芸大の魅力

**テラスとしての開かれた大学**

〈学生・教職員の人数〉  
京都芸大 約1,200人  
市立美工高 約300人

高倉通 高美川 河原町通 須藤通 鴨川

音楽ホール 学外連携ラボ 音楽学部  
芸大通(幅13m)  
ギャラリー 図書館・芸術資料室  
油画 日本画  
将来活用地  
構想設計 版画  
デザイン 染織  
漆工  
彫刻 陶磁器  
市立美術工芸高校(旧銅駝美工)

芸術活動や交流の場となる、キャンパスを南北に貫く大通りや中高層のテラス

キャンパスと鴨川がつながるようなデザイン

C地区 B地区 A地区

**この敷地の有効活用について御提案を募集!**

京都芸大について詳細はこちら

南東から見た位置図

将来活用地(約4,000㎡)

令和4年 月 日

「現地見学会」参加申込書

(宛先) 京都市長

(申込者)  
住所又は所在地  
団体名  
代表者職・氏名

「京都駅東 SDGs・未来創造拠点 共創プロジェクト サウンディング型市場調査」現地見学会について参加を申し込みます。

なお、同調査の要領に定める参加要件を満たしていることを誓約します。

担当者所属・氏名			
電話番号		FAX番号	
メールアドレス			
構成員名 (グループでの参加を希望される場合のみ)			
参加者の 役職・氏名			
現地見学会の 希望日 所要時間：20分程度	参加可能な時間帯をチェック <input checked="" type="checkbox"/> してください。		
	7月6日(水) <input type="checkbox"/> 午前, <input type="checkbox"/> 午後, <input type="checkbox"/> どちらでもよい		
	7月12日(火) <input type="checkbox"/> 午前, <input type="checkbox"/> 午後, <input type="checkbox"/> どちらでもよい		
	その他の日程を希望される場合は、以下に御記入ください。 ※ 工事の状況により開催できない可能性があります。 ※ 複数の事業者と合同で見学いただく可能性があります。		
	第1希望 月 日 ( ) 時間帯 ( )		
	第2希望 月 日 ( ) 時間帯 ( )		

※ グループで参加する場合は、代表となる団体が申し込んでください。

上記に記入のうえ、電子メールで「project@city.kyoto.lg.jp」までお送りください。  
見学会の日時は、3営業日前までにメールで連絡します。  
見学会当日は、当申込書を印刷し、受付時に提出してください。

令和4年 月 日

「事業構想提案」参加申込書

(宛先) 京都市長

(申込者)  
住所又は所在地  
団体名  
代表者職・氏名

「京都駅東 SDGs・未来創造拠点 共創プロジェクト サウンディング型市場調査」について参加を申し込みます。

なお、同調査の要領に定める参加要件を満たしていること及び提出書類の内容について事実と相違ないことを誓約します。

担当者所属・氏名			
電話番号		FAX番号	
メールアドレス			
構成員名 (グループでの参加を希望される場合のみ)			
個別対話の 希望日	当申込みの1週間後以降の希望日を記入し、時間帯をチェック <input checked="" type="checkbox"/> してください。		
	第1希望 月 日 ( )	<input type="checkbox"/> 10:00~11:30, <input type="checkbox"/> 13:30~15:00, <input type="checkbox"/> 15:30~17:00, <input type="checkbox"/> 何時でもよい	
	第2希望 月 日 ( )	<input type="checkbox"/> 10:00~11:30, <input type="checkbox"/> 13:30~15:00, <input type="checkbox"/> 15:30~17:00, <input type="checkbox"/> 何時でもよい	
	第3希望 月 日 ( )	<input type="checkbox"/> 10:00~11:30, <input type="checkbox"/> 13:30~15:00, <input type="checkbox"/> 15:30~17:00, <input type="checkbox"/> 何時でもよい	
	第4希望 月 日 ( )	<input type="checkbox"/> 10:00~11:30, <input type="checkbox"/> 13:30~15:00, <input type="checkbox"/> 15:30~17:00, <input type="checkbox"/> 何時でもよい	
	第5希望 月 日 ( )	<input type="checkbox"/> 10:00~11:30, <input type="checkbox"/> 13:30~15:00, <input type="checkbox"/> 15:30~17:00, <input type="checkbox"/> 何時でもよい	

※ グループで提案する場合は、代表となる団体が申し込んでください。

上記に記入のうえ、電子メールで「project@city.kyoto.lg.jp」までお送りください。



【事業者名：】

主な京都市関連計画との連動見える化シート

当シートは、御提案いただく事業構想と主な京都市関連計画の連動見える化するために御活用いただくシートです。
全ての項目を埋めていただく必要はありません。
提出は任意です。

Table with 2 columns: 計画名 (Plan Name) and 連動内容 (Synergy Content). Rows include: 京都市SDGs未来都市計画, 京都市「都市の成長戦略」, 京都駅東部エリア活性化将来構想, 京都駅東南部エリア活性化方針, 京都駅西部エリア活性化将来構想, 京都市立芸術大学移転整備基本計画, and その他 (Others).

令和4年 月 日

質 問 票

団 体 名	
担当者所属・氏名	
電 話 番 号	
メールアドレス	
質 問 事 項	

上記に記入のうえ、電子メールで「project@city.kyoto.lg.jp」までお送りください。

## 京都市ウェブサイト「アイデア提案」フォーム

市民等の皆さまから、ビジョン実現に向けた「アイデア」の御提案を募集します。

御提案いただいたアイデアは、随時京都市ウェブサイトで公表し、企業等による事業構想の参考となります。

【対象者】個人、企業、団体等

【提出期限】令和4年7月14日(木曜日) 午後5時

【その他】

・ビジョン実現に向けた内容について受け付けます。

・本市から個別の対話等はいりませんが、御提案いただいたアイデアは、事業構想を検討する企業等が参考にできるよう、要約のうえ、京都市ウェブサイト随時掲載します（氏名は掲載しません。全てのアイデアの掲載を行うものではありません。）。

・企業等への連絡先の提供の可否について、御提案の際に選択いただけます。連絡先は京都市ウェブサイトには掲載せず、事業構想提案の参加申込みがあった企業から問合せがあった場合、改めて提供の可否を確認のうえ、提供させていただきます。

・提案募集参加への対価、結果に対する報酬等はありません。また、要する費用は、提案者の負担とします。

・御提案内容の実現を保証するものではありません。

### 1.提案者の属性

※原則、京都市ウェブサイトに掲載します。

個人  企業  その他団体

### 2.提案者の年代（企業、団体にあつては、アイデアを検討した主な年齢層を選択してください。）

※原則、京都市ウェブサイトに掲載します。

10歳未満  10代  20代  30代  40代  50代  60代  70代  80歳以上

### 3.御提案いただくアイデアで実現させたい「本プロジェクトの目指すビジョン」「ビジョンの実装イメージ」のキーワード

※ビジョン実現に向けた内容については、原則、京都市ウェブサイトに掲載します。

**必須** 50文字以内で入力してください。

キーワード

### 4.アイデアを自由に御記入ください。

※ビジョン実現に向けた内容については、原則、京都市ウェブサイトに掲載します。

**必須** 800文字以内で入力してください。

アイデア

### 5.アイデア内容について、事業構想提案を検討する事業者等から問合せがあった場合、対応可能でしょうか。

※対応の可否を京都市ウェブサイトに掲載します。

はい  いいえ

### 6.アイデア内容について、事業構想提案を検討する事業者等から依頼があった場合、事業への参画は可能でしょうか。

※事業への参画可否を、京都市ウェブサイトに掲載します。

はい  いいえ

### 7.問5及び（又は）問6に「はい」と答えた方は、京都市から事業者等へ提供する連絡先（お名前、電話番号等）を御記入ください。記入いただいた内容すべてを情報提供します。

※京都市ウェブサイトには掲載しません。

※事業者から問合せがあった際には、事前に御本人に確認のうえ、情報提供します。

※記入いただいた個人情報、京都市個人情報保護条例に基づき、他の目的に利用しないと、厳重に管理します。

300文字以内で入力してください。

連絡先